

n 回の操作後の X, Y の値を、 x_n, y_n と表す。 n 回目の操作で取り出した玉の番号を z_n とすると
 $z_n < x_{n-1}$ のとき 番号 z_n の玉が箱に戻されるので $x_n = x_{n-1}, y_n = y_{n-1}$
 $x_{n-1} < z_n < y_{n-1}$ のとき 番号 x_{n-1} の玉が箱に戻されるので $x_n = z_n, y_n = y_{n-1}$
 $y_{n-1} < z_n$ のとき 番号 x_{n-1} の玉が箱に戻されるので $x_n = y_{n-1}, y_n = z_n$
 $x_n \geq x_{n-1}, y_n \geq y_{n-1}$ であるから

(1)

$y_n \leq m$ となる確率を p_n とする。 $y_{n-1} > m$ のとき、 $y_n \leq m$ となることはない。

$y_{n-1} \leq m$ のとき、 $y_n \leq m$ となるには、 n 回目の操作で m 以下の番号の玉を取り出せばよい。

そのような玉は、番号 x_{n-1}, y_{n-1} を除き $m-2$ 個あるから $p_n = \frac{m-2}{N} p_{n-1} \quad \therefore p_n = p_1 \left(\frac{m-2}{N} \right)^{n-1}$

$p_1 = \frac{m-2}{N}$ であるから $\therefore p_n = \left(\frac{m-2}{N} \right)^n \dots\dots$ (答)

(2)

$x_n < y_n \leq m$ となる確率は p_n に等しい。 $x_n \leq m < y_n$ となる確率を q_n とし、 q_n を求める。

$x_{n-1} > m$ のとき、 $x_n \leq m$ となることはない。

$x_{n-1} < y_{n-1} \leq m$ のとき

n 回目の操作で $m+1$ 以上の番号の玉を取り出せば、 $x_n \leq m < y_n$ となる。 $m+1$ 以上の番号の玉は $N+2-m$ 個。

$x_{n-1} \leq m < y_{n-1}$ のとき

n 回目の操作で m 以下の番号の玉を取り出せば、 $x_n \leq m < y_n$ となる。 m 以下の番号の玉は $m-1$ 個。

$$\therefore q_n = \frac{N+2-m}{N} p_{n-1} + \frac{m-1}{N} q_{n-1}$$

$p_n = \alpha^n$ とすると

$$q_n = \frac{m-1}{N} q_{n-1} + \frac{N+2-m}{N} \alpha^{n-1} \quad \frac{q_n}{\alpha^n} = \frac{m-1}{N\alpha} \cdot \frac{q_{n-1}}{\alpha^{n-1}} + \frac{N+2-m}{N\alpha} = \frac{m-1}{m-2} \cdot \frac{q_{n-1}}{\alpha^{n-1}} + \frac{N+2-m}{m-2}$$

$$\frac{q_n}{\alpha^n} + (N+2-m) = \frac{m-1}{m-2} \left\{ \frac{q_{n-1}}{\alpha^{n-1}} + (N+2-m) \right\} \quad \therefore \frac{q_n}{\alpha^n} + (N+2-m) = \left(\frac{m-1}{m-2} \right)^{n-1} \left\{ \frac{q_1}{\alpha} + (N+2-m) \right\}$$

$q_1 = \frac{N+2-m}{N}$ であるから

$$\frac{q_1}{\alpha} = \frac{N+2-m}{N\alpha} = \frac{N+2-m}{m-2} \quad \frac{q_1}{\alpha} + (N+2-m) = \left(\frac{1}{m-2} + 1 \right) (N+2-m) = \frac{m-1}{m-2} (N+2-m)$$

$$\frac{q_n}{\alpha^n} = (N+2-m) \left\{ \left(\frac{m-1}{m-2} \right)^n - 1 \right\} \quad \therefore q_n = (N+2-m) \left\{ \left(\frac{m-1}{N} \right)^n - \left(\frac{m-2}{N} \right)^n \right\}$$

$x_n \leq m$ となる確率は、 $p_n + q_n$ であるから $\therefore (N+2-m) \left(\frac{m-1}{N} \right)^n - (N+1-m) \left(\frac{m-2}{N} \right)^n \dots\dots$ (答)